

重 要

記 入 要 領

○産業廃棄物収集運搬業者の処理状況報告書

○特別管理産業廃棄物収集運搬業者の処理状況報告書

P 1	第 1 面の説明①	P 7	第 5 面の説明①
P 2	第 1 面の説明②	P 8	第 5 面の説明②
P 3	第 3 面の説明①	P 9	第 5 面の説明③
P 4	第 3 面の説明②	P10	第 5 面の説明④
P 5	第 3 面の説明③	P11	第 5 面の説明⑤
P 6	第 5 面の報告イメージ	P12	記入要領（補足）

第1面～4面は、1ヶ月単位での作成は不要です。

(第1面)

報告年月日を記入

産業廃棄物収集運搬業者の処理状況報告書

(報告対象の期間： 2019 年 10 月 ～ 2020 年 3 月

2020 年 4 月 20 日

東京都知事 殿

報告者

住所 東京都新宿区西新宿4-〇-×

氏名 〇×産業 代表取締役 新宿 太郎

印

(法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

非公表

報告対象の期間を記入。
※報告は4月末(前年10月～3月の実績)と10月末(4月～9月の実績)の2回です。

許可番号	13- 〇〇 - 〇〇〇〇〇〇	電話番号	03-0000-0000
担当者氏名	〇田 ×男		

東京都廃棄物条例第14条の2第1項に基づき、処理状況について次のとおり報告します。

事業概要

積替・保管施設の所在地※1	施設(その1)	新宿区西新宿2-×-△	施設(その2)	
	施設(その3)		施設(その4)	
登録車両台数	台			

積替・保管施設(その1)の概要	
最大保管量	〇〇 m ³
受入時間	: ~ :
計量器の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
保管場所の面積	〇〇 m ²

主な運搬先

積替・保管施設(その1)から自社が搬出する産業廃棄物の主な運搬先の施設の所在地			
主な運搬先となっている中間処理施設の所在地		主な運搬先となっている埋立処分場の所在地	
〇〇	都・道・府(県)	××	区・市(町)・村
〇△	都・道・府(県)	〇〇	区・市(町)・村
△△	都・道・府(県)	△△	区・市(町)・村
その他			
××	都・道・府(県)	××	区・市(町)・村
××	都・道・府(県)	××	区・市(町)・村
××	都・道・府(県)	××	区・市(町)・村

●計量器の有無を選択

適正処理の実現に向けた社内取組

- 従業者の教育訓練の実施状況
 - 社内研修を実施している。
 - (研修の内容) ■ 廃棄物
 - 事故時の対応について
 - その他()
 - (研修の頻度) ■ 年1回
 - 月1回
 - その他()
 - 外部研修を受講させている。
 - (研修の内容) ■ 廃棄物
 - 事故時の対応について
 - その他()
 - (研修の頻度) ■ 年1回
 - 月1回
 - その他()
 - その他()

- 都内に2つ以上、積替・保管施設を有する場合は、施設(その2)～(その4)も記入
- 最大保管量、受入時間、保管の場所の面積は、許可証の内容を転記。
- 「保管場所の面積」は、施設の面積ではなく、産業廃棄物の保管場所の面積を記入。
- 「受入時間」は、許可内容が、保管を伴わない積替えのみに限定されている場合には「-:- ~ -:-」と記入。
- 都内に2つ以上、積替・保管施設を有する場合は、第2面も活用して記入。

- 処理に係る
 - 許可車
 - 搬入
 - 緊急時
 - 廃棄物
 - 独自
 - 独自
 - 近隣住
 - (公開)
 -
 -
 - その他()
 - その他()

- 積替・保管施設(その1)から、自らが搬出する産業廃棄物の運搬先施設毎に、運搬量の多い施設(上位3ヶ所)の所在地を記入。
- 他の積替・保管施設に運搬する場合には、「その他」の欄に記入。
- 積替・保管施設において、産業廃棄物の中から拾集した有価物の売却先施設の所在地については記入不要。

産業廃棄物収集運搬業者の処理状況報告書

(報告対象の期間： 2019 年 10 月 ~ 2020 年 3 月)

2020 年 4 月 20 日

東京都知事 殿

報告者 住所 東京都新宿区西新宿4-〇-×

氏名 (株)〇×産業 代表取締役 新宿 太郎 (印)

(法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

許可番号	13- 〇〇 - 〇〇〇〇〇〇	電話番号	03-0000-0000
担当者氏名	〇田 ×男		

東京都廃棄物条例第14条の2第1項に基づき、処理状況について次のとおり報告します。

事業概要

積替・保管施設の所在地※1	施設(その1) 新宿区西新宿2-×-△	施設(その2)	
	施設(その3)	施設(その4)	
登録車両台数	台		

積替・保管施設(その1)の概要	
最大保管量	〇〇 m ³
受入時間	: ~ :
計量器の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
保管場所の面積	〇〇 m ²

主な運搬先

積替・保管施設(その1)から自社が搬出する 主な運搬先となっている中間処理施設の			
都・道・府・県	区・市・町・村	都・道・府・県	区・市・町・村
都・道・府・県		都・道・府・県	
都・道・府・県		都・道・府・県	
その他			
都・道・府・県	区・市・町・村		
都・道・府・県	区		
都・道・府・県	区		

●計画したり、取り組んでいる内容として、該当するものを選択(複数選択可)。

●選択肢以外に取り組んでいる事項があれば、「その他」を選択して内容を記入。

●「公開頻度」は、近隣住民に積替・保管施設を公開している場合の公開頻度を選択。

適正処理の実現に向けた社内の取組内容

○従業員の教育訓練の実施状況

社内研修を実施している。

(研修の内容) 廃棄物処理法について 安全性の確保について

事故時の対応について

その他()

(研修の頻度) 年1回 半年に1回 3ヶ月に1回

月1回 その他()

外部研修を受講させている。

(研修の内容) 廃棄物処理法について 安全性の確保について

事故時の対応について

その他()

(研修の頻度) 年1回 半年に1回 3ヶ月に1回

月1回 その他()

その他()

○処理に係る自社情報の公開状況

許可車両の型式を公開している。

搬入から搬出までの作業内容を公開している。

緊急時の対応方法を定めたマニュアルを公開している。

廃棄物処理法に基づく帳簿を公開している。

独自に、搬入量・保管量・搬出量の定期的な公開を実施している。

独自に、保管状況の写真の定期的な公開を実施している。

近隣住民に積替・保管施設を公開している。

(公開頻度)

定期的に公開している。

申出があれば公開している。

その他()

その他()

添付する写真の内容

報告期間末の施設の現況

積替・保管施設(その1)の現況

①積替・保管施設の外観

●積替・保管施設の外観がわかる写真を添付。

積替・保管施設(その2)の現況

①積替・保管施設の外観

(第3面)

●報告対象期間末の月末の状況を報告する。
●写真の撮影年月日を記入。写真に日付の印字がある場合は同一の日付となる。

2020年3月31日現在

②拾集した有価物の保管状況

●積替・保管施設に搬入された産業廃棄物から拾集した有価物の保管場所の写真を添付。
●搬入された産業廃棄物から、有価物の拾集を行っていない場合は「報告対象外」を選択(紙様式で報告の場合は写真貼付欄に「報告対象外」と記入)。
この場合、「拾集した有価物の保管状況」の写真は不要。

③産業廃棄物の保管状況

●産業廃棄物(有価物を拾集している場合は、有価物拾集した後の産業廃棄物)の保管場所の写真を添付。

年 月 日 現在

②拾集した有価物の保管状況

●システムで報告する際の写真データの保存形式は「.jpg」とし、1枚当たりのデータ容量は100キロバイト程度(最大でも150キロバイト未満)とする。

③産業廃棄物の保管状況

報告を紙様式で行い、報告書に写真プリントを貼付する場合

報告期間末の施設の現況

積替・保管施設(その1)の現況

①積替・保管施設の外觀



2020年3月31日現在

②拾集した有価物の保管状況

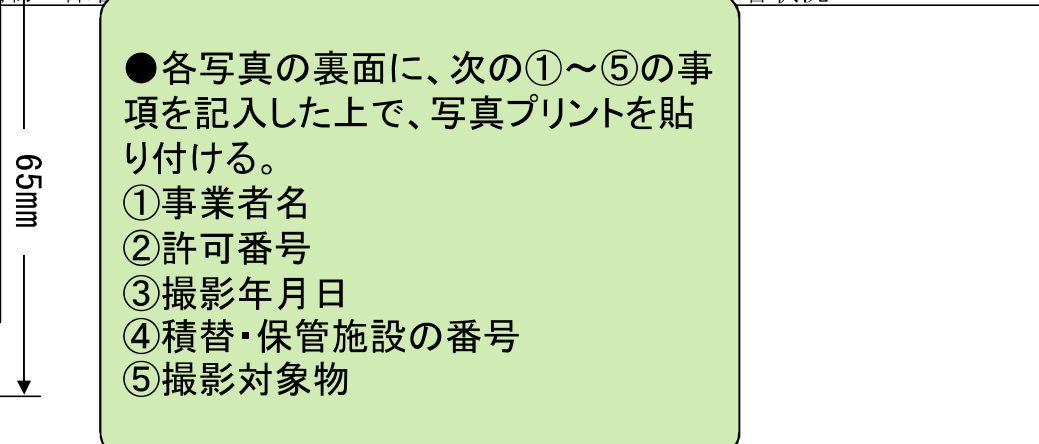
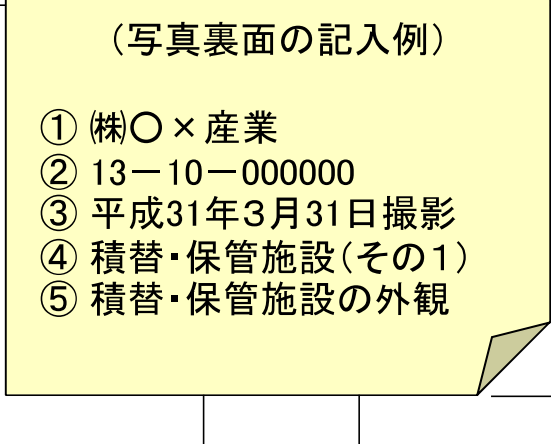
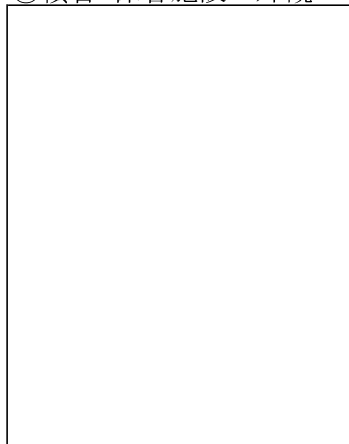


③産業廃棄物の保管状況



積替・保管施設(その2)の現況

①積替・保管施設の外觀

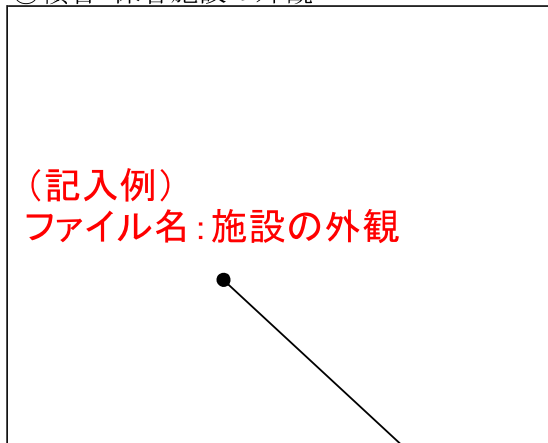


報告を紙様式で行い、デジタルカメラ等電子データで写真を送付する場合

報告期間末の施設の現況

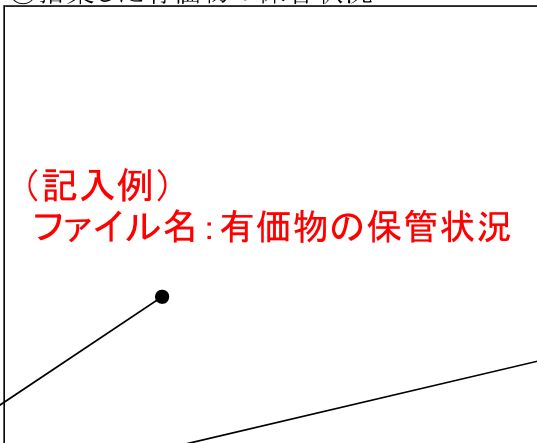
積替・保管施設(その1)の現況

①積替・保管施設の外觀

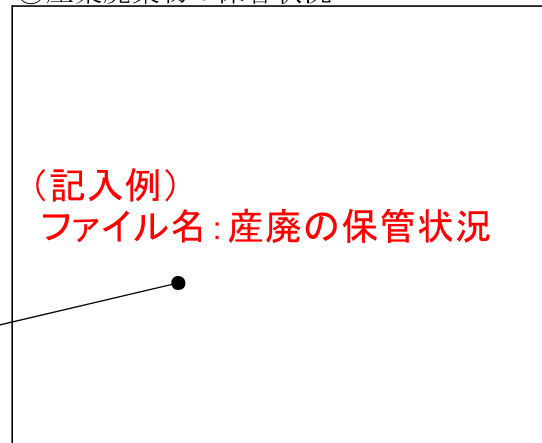


2020年3月31日現在

②拾集した有価物の保管状況

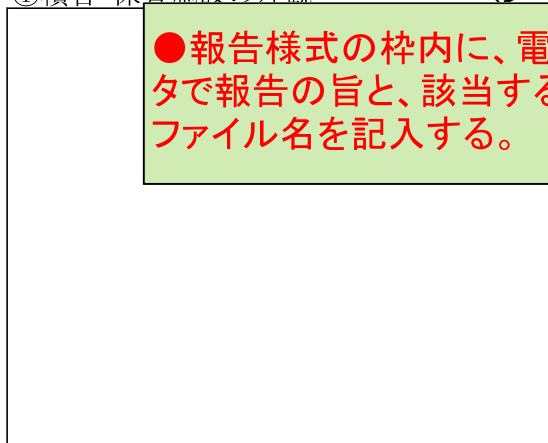


③産業廃棄物の保管状況



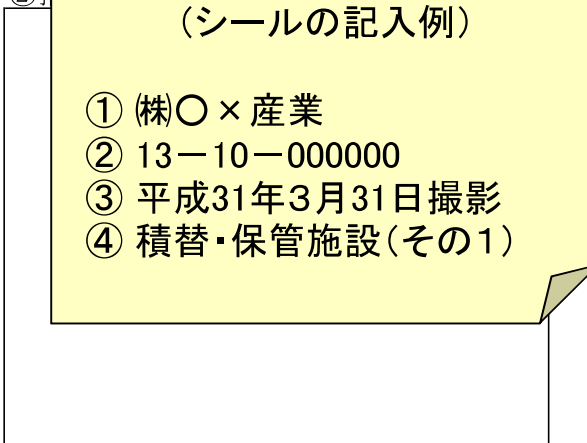
積替・保管施設(その2)の現況

①積替・保管施設の外觀

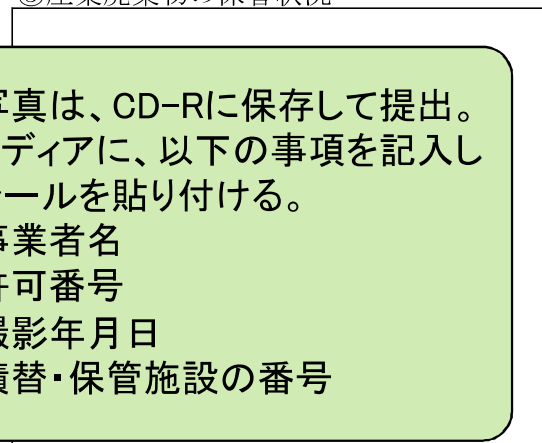


年 月 日 現在

②拾

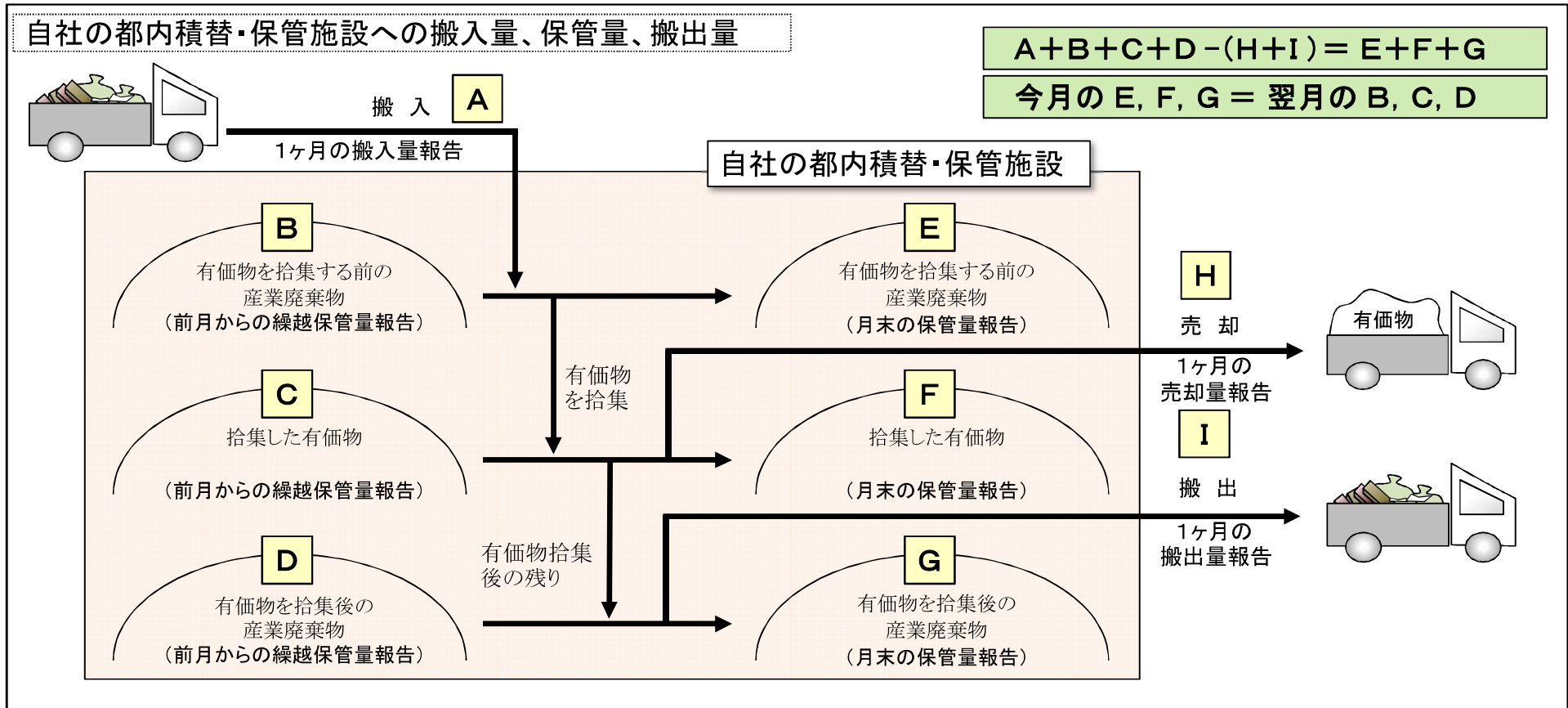
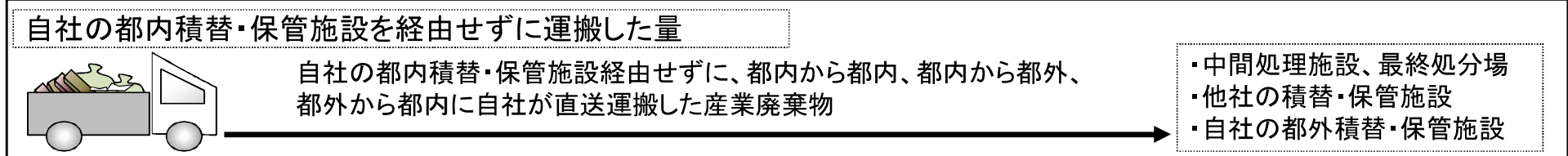


③産業廃棄物の保管状況



収集運搬業（積替・保管を含む）の報告イメージ

☆ 廃棄物処理法第14条第15項及び第14条の4第16項に基づく帳簿をもとに報告



処理の実績

【2019年10月実績】

●報告する年月を記入

●同様に、第5面(コピー等で6枚用意)に、11月、12月、1月...3月の各月の実績を記入する。
●施設が2つ以上あるときは、第6面を使用する。

当月に実績のあった契約の件数 70 件

●都内の自社積替・保管施設を経由せずに、都内から都内、都内から都外、都外から都内に直送運搬した産業廃棄物の実績を記入。
●自社の処分施設に運搬した量もこの欄に記入。

自社の都内積替・保管施設を経由せずに運搬した量

運搬量	60.000	t
使用した車両の延べ台数	15	台
マニフェスト ^{**2} の枚数	3	枚
電子マニフェスト ^{**3} の報告件数	12	件

廃棄物の種類別の実績(積替・保管施設を経由せずに運搬した量)

燃え殻	8.000	t	ゴムくず		t
汚泥		t	金属くず		t
廃油		t	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	24.000	t
廃酸		t	鋳さい		t
廃アルカリ		t	がれき類	24.000	t
廃プラスチック類	4.000	t	動物のふん尿		t
紙くず		t	動物の死体		t
木くず		t	はいじん		t
繊維くず		t	政令13号物		t
動植物性残さ		t	合計	60.000	t
動物系固形不要物		t			t

運搬量	8.000	t	運搬車両の延べ台数	2	台	マニフェストの枚数	0	枚	電子マニフェストの報告件数	2	件
その他											
運搬量	4.000	t	運搬車両の延べ台数	1	台	マニフェストの枚数	1	枚	電子マニフェストの報告件数	0	件

自社の都内積替・保管施設(その1)への搬入量、保管量、搬出量

●運搬の実績が無い場合は、「運搬の実績なし」を選択。

搬入量

搬入車両の延べ台数	80	台
マニフェストの枚数	30	枚

【内訳】
(自社が搬入^{**4})
搬入量

搬入車両の延べ台数	50	台
マニフェストの枚数	0	枚

(自社以外が搬入^{**5})
搬入量

搬入車両の延べ台数	30	台
マニフェストの枚数	30	枚

保管量

【前月からの繰越量】 有価物拾集前の産業廃棄物	130.000	t
搬入後の産業廃棄物から拾集した有価物	60.000	t
有価物拾集後の産業廃棄物	100.000	t

産業廃棄物の種類別の実績(積替・保管施設(その1)への搬入量)

燃え殻		t	ゴムくず		t
汚泥		t	金属くず		t
廃油		t	ガラス・コンクリート・陶磁器くず		t
廃酸		t	鋳さい		t
廃アルカリ		t	がれき類		t
廃プラスチック類	20.000	t	動物のふん尿		t
紙くず		t	動物の死体		t
木くず		t	はいじん		t
繊維くず		t	政令13号物		t
動植物性残さ		t	合計		t
動物系固形不要物		t			t

●報告する月に、運搬及び積替・保管施設への搬入実績があった契約の件数。(施設ごとではなく、すべての合算件数)

●自社の積替・保管施設を経由せずに運搬した産業廃棄物。
●運搬量が1トン未満の場合は、小数点以下第3位までの範囲で記入。
(例) 0.0009t の場合は、切り上げて0.001t とする。

●運搬に使用した車両の延べ台数。

●回付及び直接排出事業者から交付を受けた紙マニフェスト数。

●情報処理センターに報告した電子マニフェストの件数。

●運搬量を種類別に記入。

処理の実績

【 2019 年 10 月実績】

当月に実績のあった契約の件数 **70** 件

●運搬先の施設ごとに運搬量等を記入。
 ●自社の中間処理施設に運搬した場合は、「中間処理施設」に記入。
 ●他社の積替・保管施設や、自社が都外に設置する積替・保管施設に運搬した場合は、「その他」欄に記入。

自社の都内積替・保管施設を経由せずに運搬した量 運搬の実績なし

運搬量	60.000	t
使用した車両の延べ台数	15	台
マニフェスト ^{**2} の枚数	3	枚
電子マニフェスト ^{**3} の報告件数	12	件

廃棄物の種類別の実績(積替・保管施設を経由せずに運搬した量)

燃え殻	8.000	t	ゴムくず		t
汚泥		t	金属くず		t
廃油		t	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	24.000	t
廃酸		t	鋳さい		t
廃アルカリ		t	がれき類	24.000	t
廃プラスチック類	4.000	t	動物のふん尿		t
紙くず		t	動物の死体		t
木くず		t	ばいじん		t
繊維くず		t	政令13号物		t
動植物性残さ		t	合計	60.000	t
動物系固形不要物		t			

運搬先施設

中間処理施設	運搬量	48.000	t	運搬車両の延べ台数	12	台	マニフェストの枚数	2	枚	電子マニフェストの報告件数	10	件
最終処分施設	運搬量	8.000	t	運搬車両の延べ台数	2	台	マニフェストの枚数	0	枚	電子マニフェストの報告件数	2	件
その他	運搬量	4.000	t	運搬車両の延べ台数	1	台	マニフェストの枚数	1	枚	電子マニフェストの報告件数	0	件

自社の都内積替・保管施設(その1)への搬入量、保管量、搬出量 搬入、保管、搬出の実績なし

搬入量

搬入量	280.000	t
搬入車両の延べ台数	80	台
マニフェストの枚数	30	枚

【内訳】
 (自社が搬入^{**4})
 搬入量 **200.000** t
 搬入車両の延べ台数 **50** 台
 マニフェストの枚数 **0** 枚

(自社以外が搬入^{**5})
 搬入量 **80.000** t
 搬入車両の延べ台数 **30** 台
 マニフェストの枚数 **30** 枚

保管量

【前月からの繰越量】 有価物拾集前の産業廃棄物	130.000	t
【月末の保管量】 有価物拾集前の産業廃棄物	100.000	t
搬入後の産業廃棄物から拾集した有価物	60.000	t
搬入後の産業廃棄物から拾集した有価物	50.000	t
有価物拾集後の産業廃棄物	100.000	t
有価物拾集後の産業廃棄物	70.000	t

産業廃棄物の種類別の実績(積替・保管施設(その1)に搬入した量)

燃え殻	8.000	t	ゴムくず		t
汚泥		t	金属くず	90.000	t
廃油		t	ガラス・コンクリート・陶磁器くず		t
廃酸		t	鋳さい		t
廃アルカリ		t	がれき類	170.000	t
廃プラスチック類	20.000	t	動物のふん尿		t
紙くず		t	動物の死体		t
木くず		t	ばいじん		t
繊維くず		t	政令13号物		t
動植物性残さ		t	合計	280.000	t
動物系固形不要物		t			

売却した量

売却した有価物の種類	140.000	t
■ 金属くず		
□ ガラスくず		
□ 紙くず		
□ 繊維くず		
() その他		

産業廃棄物の搬出量

搬出量	210.000	t
搬出車両の延べ台数	21	台
【内訳】 (自社が搬出 ^{**6}) 搬出量 180.000 t 搬出車両の延べ台数 18 台		
(自社以外が搬出 ^{**7}) 搬出量 30.000 t 搬出車両の延べ台数 3 台 マニフェストの枚数 0 枚 電子マニフェストの報告件数 5 件		

搬出先施設

中間処理施設	搬出量	170.000	t	搬出車両の延べ台数	17	台	マニフェストの枚数	29	枚	電子マニフェストの報告件数	44	件
--------	-----	---------	---	-----------	----	---	-----------	----	---	---------------	----	---

最終処分場

搬出量	10.000	t
搬出車両の延べ台数	1	台
マニフェストの枚数	1	枚
電子マニフェストの報告件数	1	件

その他

搬出量	0.000	t
搬出車両の延べ台数	0	台
マニフェストの枚数	0	枚
電子マニフェストの報告件数	0	件

処理の実績

【 2019 年 10 月実績】

当月に実績のあった契約の件数 **70** 件

自社の都内積替・保管施設を経由せずに運搬した量 運搬の実績なし

運搬量	60.000	t
使用した車両の延べ台数	15	台
マニフェスト ^{**2} の枚数	3	枚
電子マニフェスト ^{**3} の報告件数	12	件

廃棄物の種類別の実績(積替・保管施設を経由せずに運搬した量)		t
燃え殻	8.000	t
汚泥		t
ゴムくず		t
金属くず		t

●都内の自社積替・保管施設に搬入された産業廃棄物の実績について、積替・保管施設ごとに記入。
●都内に複数の積替・保管施設がある場合には、第6面を使用する。

運搬先施設			
中間処理施設			
運搬量	48.000	t	運搬車両の延べ台数
			12 台
		マニフェストの枚数	2 枚
		電子マニフェストの報告件数	10 件

最終処分施設			
運搬量	8.000	t	運搬車両の延べ台数
			2 台
		マニフェストの枚数	0 枚
		電子マニフェストの報告件数	2 件

●積替・保管施設への搬入、保管、搬出の実績がない場合は、「搬入、保管、搬出の実績なし」を選択。

自社の都内積替・保管施設(その1)への搬入量、保管量、搬出量

搬入、保管、搬出の実績なし

搬出先施設

搬入量	280.000	t
搬入車両の延べ台数	80	台
マニフェストの枚数	30	枚
【内訳】		
(自社が搬入 ^{**4})		
搬入量	200.000	t
搬入車両の延べ台数	50	台
マニフェストの枚数	0	枚
(自社以外が搬入 ^{**5})		
搬入量	80.000	t
搬入車両の延べ台数	30	台
マニフェストの枚数	30	枚

保管量		t
B	【前月からの繰越量】有価物拾集前の産業廃棄物	130.000
C	搬入後の産業廃棄物から拾集した有価物	60.000
D	有価物拾集後の産業廃棄物	100.000

●当月1ヶ月間に、積替・保管施設(その1)に受け入れた産業廃棄物の量。中間処理業者や他社の積替・保管施設を経由して搬入した分も含めて記入。
●廃棄物の量が1トン未満の場合は、小数点以下第3位までの範囲で記入。
(例) 0.0009t の場合は、切り上げて0.001t

産業廃棄物の種類別の実績(積替・保管施設(その1)への搬入)		t	搬入車両の延べ台数	枚	報告件数
燃え殻		t			
汚泥		t			
廃油		t			
廃酸		t			
廃アルカリ		t			
廃プラスチック類	20.000	t			
紙くず		t			
木くず		t			
繊維くず		t			
動植物性残さ		t			
動物系固形不要物		t			
合計	280.000	t	0	5	0

●積替・保管施設(その1)への搬入に使用された車両の延べ台数。
●回付及び直接排出事業者から交付を受けた紙マニフェスト数。
●自社搬入、他社搬入の内訳を記入。
●運搬量を種類別に記入。

処理の実績

【 2019 年 10 月実績】

当月に実績のあった契約の件数 70 件

自社の都内積替・保管施設を経由せずに運搬した量 運搬の実績なし

運搬量	60.000	t
使用した車両の延べ台数	15	台
マニフェスト ^{**2} の枚数	3	枚
電子マニフェスト ^{**3} の報告件数	12	件

廃棄物の種類別の実績(積替・保管施設を経由せずに運搬した量)	
燃え殻	8.000 t
汚泥	t
廃油	t
廃酸	t
廃アルカリ	t
廃プラスチック類	4.000 t
紙くず	t
木くず	t
繊維くず	t
動植物性残さ	t
動物系固形不要物	t

ゴムくず	t
金属くず	t
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	24.000 t
鋳さい	t
がれき類	24.000 t
動物のふん尿	t
動物の死体	t
ばいじん	t
政令13号物	t
合計	60.000 t

運搬先施設

中間処理施設	運搬量	48.000	t
--------	-----	--------	---

●搬入されて有価物拾集する前の産業廃棄物の保管量。(有価物拾集しない場合は搬入された産業廃棄物量)

最終処分施設

運搬量	8.000	t
-----	-------	---

●搬入された産業廃棄物から有価物として拾集し、保管している量。
●有価物を拾集していない場合は、「0」としてください。

その他

運搬量	4.000	t
-----	-------	---

●有価物拾集後に残った産業廃棄物の保管量。
●有価物を拾集していない場合は、「0」としてください。

自社の都内積替・保管施設(その1)への搬入量、保管量、搬出量 搬入、保管、搬出の実績なし

搬入量 A

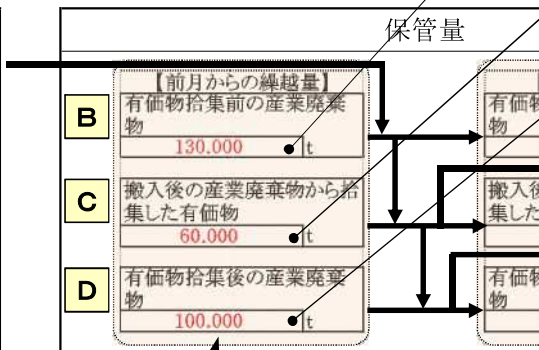
搬入量	280.000	t
搬入車両の延べ台数	80	台
マニフェストの枚数	30	枚

【内訳】
(自社が搬入^{**4})

搬入量	200.000	t
搬入車両の延べ台数	50	台
マニフェストの枚数	0	枚

(自社以外が搬入^{**5})

搬入量	80.000	t
搬入車両の延べ台数	30	台
マニフェストの枚数	30	枚



●月頭に前月から繰り越して保管している量を報告。

●月末の保管量を報告。

産業廃棄物の種類別の実績(積替・保管施設(その1)に搬入した量)

燃え殻	t	ゴムくず	t
汚泥	t	金属くず	90.000 t
		ガラス	t
		鋳さい	t
		がれき類	170.000 t
		動物のふん尿	t
		動物の死体	t
		ばいじん	t
		政令13号物	t
		合計	280.000 t

売却した量 H

売却した量	140.000	t
-------	---------	---

【売却した有価物の種類】

金属くず ガラスくず
 紙くず 繊維くず
 その他 () ()

産業廃棄物の搬出量 I

搬出量	210.000	t
搬出車両の延べ台数	21	台

【内訳】
(自社が搬出^{**6})

搬出量	180.000	t
搬出車両の延べ台数	18	台

(自社以外が搬出^{**7})

搬出量	30.000	t
搬出車両の延べ台数	3	台
マニフェストの枚数	0	枚
電子マニフェストの報告件数	5	件

搬出先施設

中間処理施設

搬出量	170.000	t
搬出車両の延べ台数	17	台
マニフェストの枚数	29	枚
電子マニフェストの報告件数	44	件

最終処分場

搬出量	10.000	t
搬出車両の延べ台数	1	台
マニフェストの枚数	1	枚
電子マニフェストの報告件数	1	件

その他

搬出量	0.000	t
搬出車両の延べ台数	0	台
マニフェストの枚数	0	枚
電子マニフェストの報告件数	0	件

処理の実績

【 2019 年 10 月実績】

当月に実績のあった契約の件数 70 件

自社の都内積替・保管施設を経由せずに運搬した量 運搬の実績なし

運搬量	60.000	t	運搬先施設	
使用した車両の延べ台数	15	台		
マニフェスト ^{**2} の枚数	3	枚		
電子マニフェスト ^{**3} の報告件数	12	件		

● 情報処理センターに報告した件数(自社が搬出した場合)。

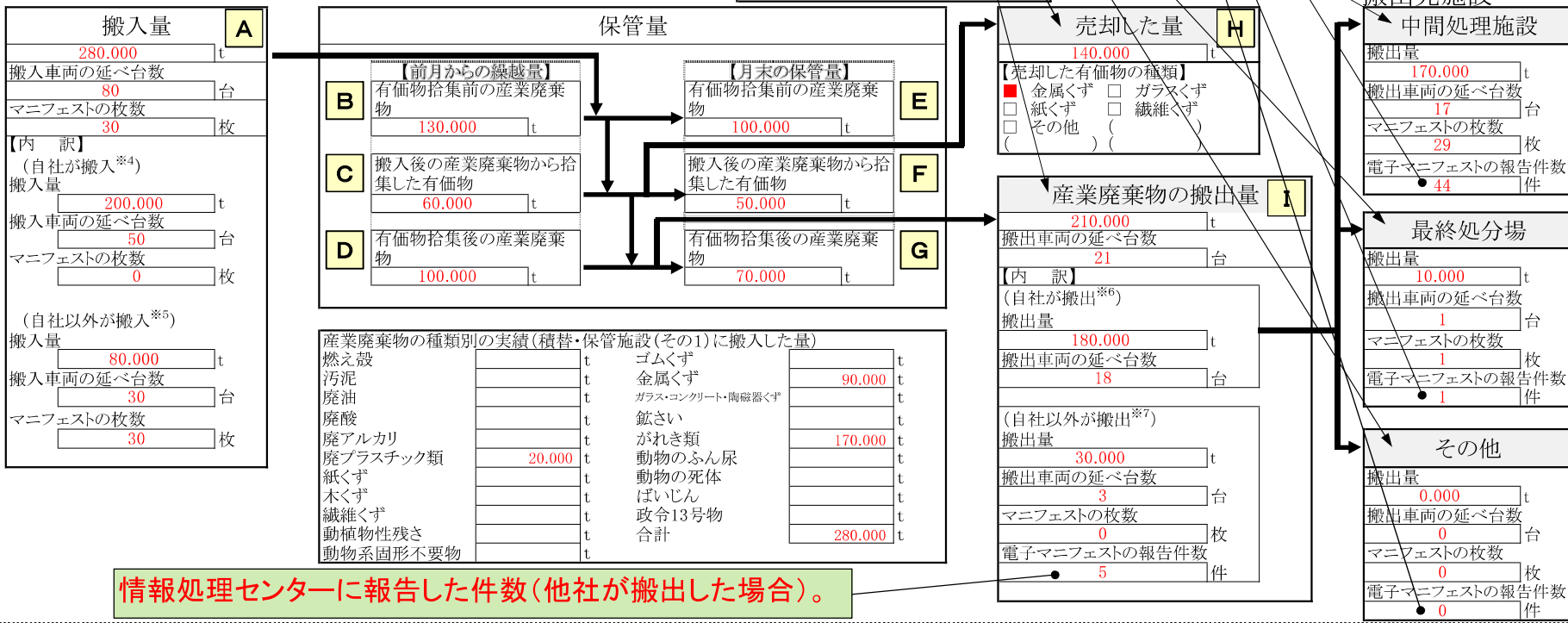
燃え殻	12	台	2	枚	10	件
汚泥						
廃油						
廃酸						
廃アルカリ						
廃プラスチック類	4.000	t				
紙くず		t				
木くず		t				
繊維くず		t				
動植物性残さ		t				
動物系固形不要物		t				

● 自社が搬出した産業廃棄物の、運搬先の情報。
● 他社の積替・保管施設や、自社が都外に設置する積替・保管施設に運搬した場合は、「その他」の欄に記入。

車両の延べ台数	2	台	マニフェストの枚数	0	枚	電子マニフェストの報告件数	2	件
車両の延べ台数	1	台	マニフェストの枚数	7	枚	電子マニフェストの報告件数	0	件

● 積替・保管施設内で拾集し、売却した物の情報。
● 積替・保管施設から搬出した産業廃棄物の情報。

自社の都内積替・保管施設(その1)への搬入量、保管量、搬出量 搬入、保管、搬出の実績なし



記入要領(補足)

○産業廃棄物収集運搬業者の処理状況報告書

○特別管理産業廃棄物収集運搬業者の処理状況報告書

記入要領に加え、この記入要領(補足)を活用の上、産業廃棄物収集運搬業者及び特別管理産業廃棄物収集運搬業者の処理状況報告書を記入してください。

【第1面・第2面】

○ 積替・保管施設(その1)の概要

☆ 「計量器の有無」以外の欄は、許可内容を転記してください。

☆ 許可内容が、保管を伴わない積替えのみに限定されている場合、「受入時間」は「-：-
～-：-」と記入してください。

○ 積替・保管施設(その1)から自社が搬出する産業廃棄物の主な運搬先施設の所在地

☆ 積替・保管施設から、貴社が搬出する物について記入してください。

☆ 積替・保管施設において、産業廃棄物の中から有価物拾集した物の売却先施設の所在地については記入不要です。

○ 処理に係る自社情報の公開状況

「公開頻度」は、近隣住民に積替・保管施設を公開している場合に、施設の公開頻度について該当するものを選択してください。

【第3面・第4面】

○ 報告期間末の施設の現況

積替・保管施設ごとに写真を撮影してください。撮影していただく写真は次のとおりです。

① 積替・保管施設の外観

積替・保管施設の外観がわかる写真を撮影してください。

② 拾集した有価物の保管状況

積替・保管施設に搬入された産業廃棄物から拾集した有価物の保管場所の写真を撮影してください。

搬入された産業廃棄物から、有価物の拾集を行っていない場合は「報告対象外」を選択(紙様式で報告いただく場合は写真貼付欄に「報告対象外」と記入)してください。この場合、「拾集した有価物の保管状況」の写真は不要です。

③ 産業廃棄物の保管状況

産業廃棄物(有価物を拾集している場合は、有価物拾集した後に残った産業廃棄物)の保管場所の写真を撮影してください。

○ その他報告上の留意事項

☆ 電子データでの写真の提出

保存形式はJPEG形式、1枚あたりの容量は100キロバイト程度(最大でも150キロバ

イト未満)としてください。

☆ 船舶などによる運搬で、許可内容が積替えのみに限定される場合の写真の取り扱い

◎積替・保管施設を有さない場合は写真の添付は不要です。この場合、「積替・保管施設の外観」、「拾集した有価物の保管状況」、「産業廃棄物の保管状況」ともに「報告対象外」を選択(紙様式で報告いただく場合は写真貼付欄に「報告対象外」と記入)してください。

◎併せて、第1面「適正処理の実現に向けた社内の取組内容」の「その他」欄に、「保管を伴わない積替えのみ」と記入してください。

☆ 自動車リサイクル法の専従業者の場合の写真の取り扱い

◎自動車リサイクル法に基づく処理のみ行っている場合には、「報告対象外」を選択(紙様式で報告いただく場合は写真貼付欄に「報告対象外」と記入)してください。

◎併せて、第1面「適正処理の実現に向けた社内の取組内容」の「その他」欄に、「自動車リサイクル法専従業者」と記入してください。

【第5面・第6面】

○ 当月に実績のあった契約の件数

当月に行った運搬の根拠となる契約の件数を記入してください。

○ 自社の都内積替・保管施設を経由しない運搬量の報告

☆ 中間処理業者が、中間処理後の産業廃棄物を自社で運搬する場合の報告
処理前の産業廃棄物の運搬量と合算した値を記入してください。

○ 自社の都内積替・保管施設への搬入量、保管量、搬出量の報告

☆ 積替・保管施設を複数有する場合の報告

第6面を活用して、積替・保管施設ごとの実績について1ヶ月ごとに集計してください。

☆ 船舶などにより保管を伴わない積替えを行って運搬している場合の報告

◎実績は、「自社の都内積替・保管施設を経由せずに運搬した量」欄に計上してください。

◎「運搬量」欄には、1ヶ月間に貴社の船舶に積替えた産業廃棄物の量を、「使用した車両の延べ台数」には運搬に供した船舶の延べ台数を計上してください。

◎「運搬先施設」欄には、船舶での運搬先ごとの内訳を計上してください。積替・保管施設に搬入する場合や、車両や他の船舶に積替える場合は「その他」欄に計上してください。

☆ 自動車リサイクル法の専従業者の場合の報告

「運搬の実績なし」及び「搬入、保管、搬出の実績なし」を選択してください。